

証し

2019年6月に高知で開かれたセミナーで、日高村が未教会設置地域である事を示されました。それまで、私たちは日高村に対して無関心であった事を悔い改め、その翌月の夏期伝道からはPrayerwalkを始め、その一ヶ月後の8月19日～26日には、夏期伝道チームと教会員が一緒になって平安の子を探して457件を訪問いたしました。その結果、雑貨屋さんの店主であるMさんが導かれて救われました。

Mさんはクリスチャンの主催する経営セミナーで学び、そのセミナーで開かれていた聖書のみことばにも触れてキリスト教にも興味をもっておられました。タイミング良く訪問した学生のEvangecubeを用いた伝道で、すぐに救いの決心にまで導かれました。現在は商店の店内で火曜日毎に集会を始めています。Net通販ではT&Mの資料の発送やEvangecubeの販売の奉仕に携わっておられます。こうして収穫の主への祈りは聞かれ、主に仕える働き人が起こされました。

高知グレースチャーチ 牧師 佐伯 真



Q & A



TMの学びを続けて来た方に、牧会従事者の働きをお勧めしましたが断られてしまいました。この後どのようにこの方とTMを続けていけば良いのでしょうか？

それは、ガッカリしましたね。もしその方にTMの学びを続けたいという思いがあるのでしたら、たくさんあるTM冊子の中からその方の興味のあるものや、先生から見て必要だと思われる学びを選んで、継続してはいかがでしょうか？ 学びを継続して行くうちに牧会従事者への思いが神様から与えられるかもしれません。



TMの冊子を祈祷会や聖書研究会のようなグループで用いる事はできますか？

勿論、複数での学びのために用いる事もできます。実際にグループ弟子訓練のために用いられている例もあります。弟子訓練という使用目的が合えば、グループでの使用も可能です。ただし、個人を救いへと導く場合や個人への特定の訓練が必要な場合などは、個別の使用をお勧めします。TM冊子の使用は個別訓練が基本になります。



祈祷課題

- ・受講者の皆さんの祝福のために
- ・TM講師の健康と働きの祝福のために
- ・TM講師の学びと祝福のために
- ・各コーチングの祝福のために
- ・TMジャーナル発行のために

お知らせ

- ・第7回T&Mワンポイントセミナー
4月6日(火)～毎火曜夜8時～9時30分
- ・第1回T&M講師研修
4月23日(金)午後2時～4時
- ・第6回T&M交流会
4月27日(火)午後2時～4時
毎月第4火曜日
- ・第4回T&M Level IIセミナー
5月11日(火)～8月10日(火)
毎週火曜夜8時～9時30分
- ・第3回T&Mコーチングセミナー
5月14日(金)～7月30日(金)
毎週金曜夜8時～9時30分



ご質問・ご意見はこちらまで

【証し大募集！】



tm@oms-japan.org